

平成27年度 第5回高士区地域協議会

次 第

日時：平成27年7月23日(木)午後6時30分～

会場：公民館高士分館 2階 中会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

○地域活動支援事業について

- ・高士区の提案状況について
- ・提案事業に関する概要説明及びヒアリング

4 その他

5 閉 会

高士区 地域活動支援事業(2次募集) ヒアリング日程表

日時:平成27年7月23日午後6時30分～

場所:公民館高士分館 中会議室

	時間	提案団体名	事業名
士-11	18:40～18:55	上越交通安全協会高士支部	高士地区の交通安全のため交差点及び関連道路にのぼり旗等設置事業
士-12	18:55～19:10	高士小学校後援会	高士小学校グラウンドの松の木移植事業
士-13	19:10～19:25	高士地区婦人会	優しさでつなぐ地域支援活動事業
士-14	19:25～19:40	高士地区雪まつり実行委員会	「雪まつり」開催による地域交流事業

提案のあった事業の一覧（高土区）

	項目	内容
事業番号 No.土-11	事業名	高土地区の交通安全のため交差点及び関連道路にのぼり旗等設置事業
	提案者名	上越交通安全協会高土支部 支部長 古市 登
	概算事業費及び市支払希望額	232 千円 (うち、市支払希望額： 231 千円)
	事業の目的（概略）	通学路の交差点や横断歩道等の危険個所に「のぼり旗」及び「指導旗」を設置し、地域住民や往来する車両等に注意喚起を促し、地域住民の交通安全の確保を図る。
	事業の内容（概略）	(1) 事業の対象 ・高土地区全域 (2) 事業の実施方法 ・全国交通安全運動期間等にのぼり旗等を設置し、地域住民や往来する車両等に注意喚起を促す。
	事業の実施期間	平成 27 年 8 月～平成 27 年 9 月
	事業で期待する効果	のぼり旗等を設置し、注意喚起を促すことで、地域住民の交通安全に対する意識を高め、交通事故を未然に防ぐ効果が期待できる。
事業番号 No.土-12	事業名	高土小学校グラウンドの松の木移植事業
	提案者名	高土小学校後援会 会長 荻原 寿夫
	概算事業費及び市支払希望額	61 千円 (うち、市支払希望額： 60 千円)
	事業の目的（概略）	高土地区のシンボルとして、大切に受け継がれている「松の木」を後世に残すため、安全な場所へ移植し、今後も管理していく。
	事業の内容（概略）	(1) 事業の対象 ・高土地区全域 (2) 事業の実施方法 ・降雪により倒れてしまった「松の木」を抜根し、この松の血筋を引く松の木を移植し、大切に育てることで、地域の伝統・歴史を守り伝えていく。
	事業の実施期間	平成 27 年 8 月～平成 27 年 10 月
	事業で期待する効果	高土地区のシンボルとして大切にされている松の木を子どもたちに受け継ぐことで、高土地区全体の意欲・愛着心・住民同士の絆を深める効果が期待できる。

提案のあった事業の一覧（高士区）

	項目	内 容
事業番号 No.士-13	事業名	優しさでつなぐ地域支援活動事業
	提案者名	高士地区婦人会 会長 加藤 ミサコ
	概算事業費及び市支払希望額	79千円 (うち、市支払希望額： 78千円)
	事業の目的（概略）	年間を通して、福祉活動・環境活動・安全安心活動などの地域活動を行う際に必要なTシャツとエプロンを購入し、活動を地域へアピールするとともに、より充実した地域活動を行う。
	事業の内容（概略）	(1) 事業の対象 ・高士地区全域 (2) 事業の実施方法 ・年間を通して地域活動を行う際に必要なエプロンとTシャツを購入する。
	事業の実施期間	平成27年7月～平成28年3月
	事業で期待する効果	婦人会で統一したエプロン・Tシャツを着用し、活動を地域にアピールすることで、地域の繋がりをより密にすることができ、活動を充実させる効果が期待できる。
事業番号 No.士-14	事業名	「雪まつり」開催による地域交流事業
	提案者名	高士地区雪まつり実行委員会 実行委員長 中嶋 公夫
	概算事業費及び市支払希望額	524千円 (うち、市支払希望額： 524千円)
	事業の目的（概略）	高士地区の若い世代が中心となり「雪まつり」を企画し、住民の協力を得て「雪行燈」、「キャンドルロード」の製作を行うことで、地域交流を図るとともに、地域の魅力を再発見する機会をつくる。
	事業の内容（概略）	(1) 事業の対象 ・高士地区全域 (2) 事業の実施方法 ・実行委員会を中心に、地域住民と協力して「雪行燈」及び「キャンドルロード」の製作を行う。また、若い世代から地域の方への「おもてなし」を行う。
	事業の実施期間	平成27年8月～平成28年3月
	事業で期待する効果	これまで地域活動に参加する機会の少なかった「若い世代」が、地域活動に参加する機会ができることにより、高士の魅力や良さを再認識するとともに、「若い世代のパワー」で、高士地区がより活性化することが期待できる。

高士区 平成27年度地域活動支援事業(2次募集) 担当(関係)課からの所見一覧

	事業の名称	担当課	担当課からの特記事項
士-12	高士小学校グラウンドの松の木移植事業	教育総務課	・課題はありませんが、松は全国的に「松くい虫」の被害が多発していますので、万一木が枯れるなどの状況となった場合は、事業実施団体において伐採等の対応をお願いします。
士-14	「雪まつり」開催による地域交流事業	観光振興課	・課題はありません。
		農村振興課	・課題はありませんが、高士地区多目的研修センターを使用する場合は、「上越市農村地区多目的集会所利用承認申請書」及び「上越市農村地区多目的集会所使用料減免申請書」を、農村振興課に提出してください。 ・高士地区多目的研修センター敷地内に雪行燈を置く場合は、駐車場の妨げになる場所に置かないでください。また、当センターの除雪を行っている「高士地区活性化協議会」と事前協議を行ってください。

※「士-11 高士地区の交通安全のため交差点及び関連道路にのぼり旗等設置事業」、「士-13 優しさでつなぐ地域支援活動事業」の2事業については、市役所各部署との直接的な関連がないものと考えられることから、担当(関係)課への所見照会を行っていません。